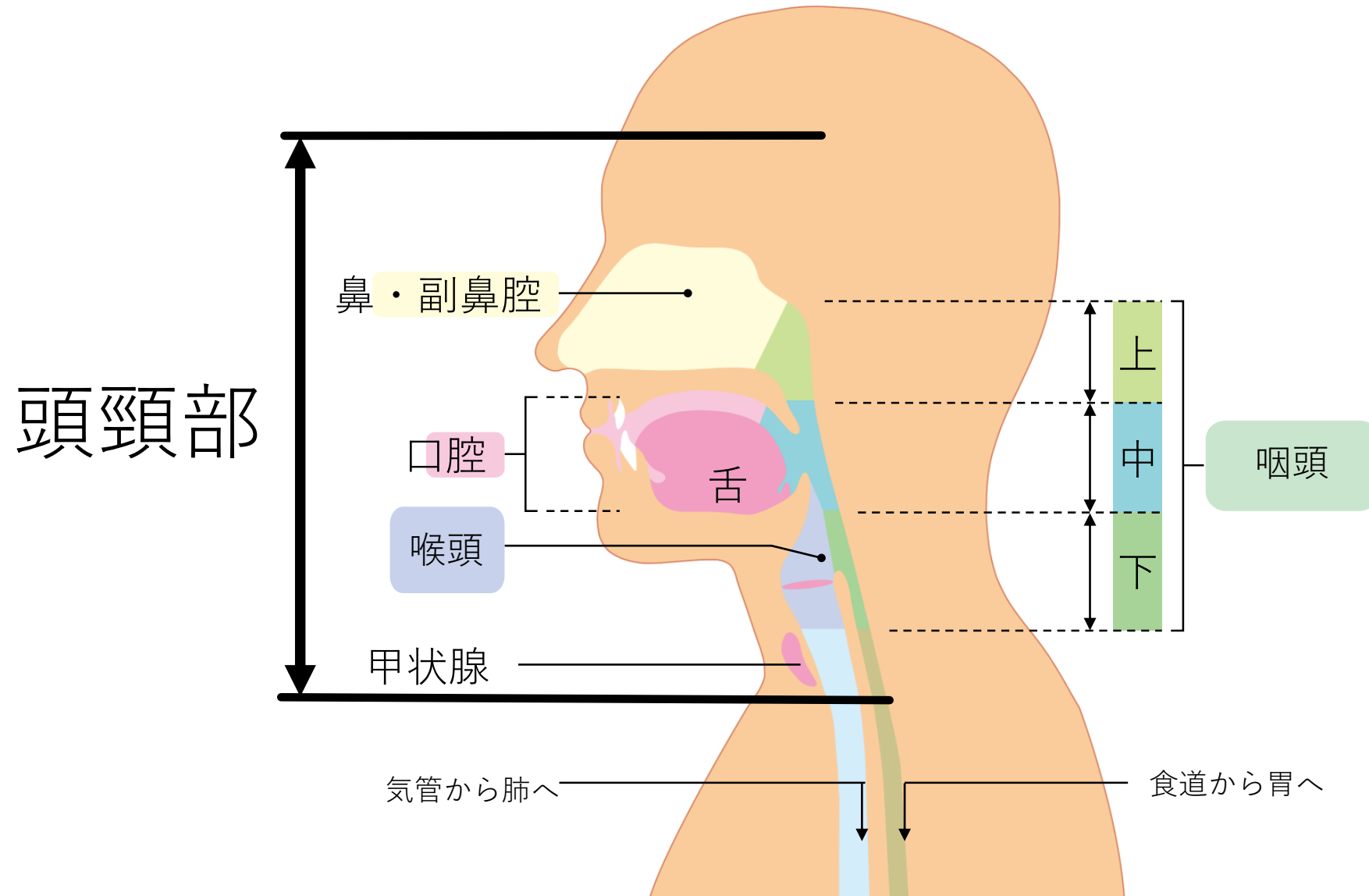




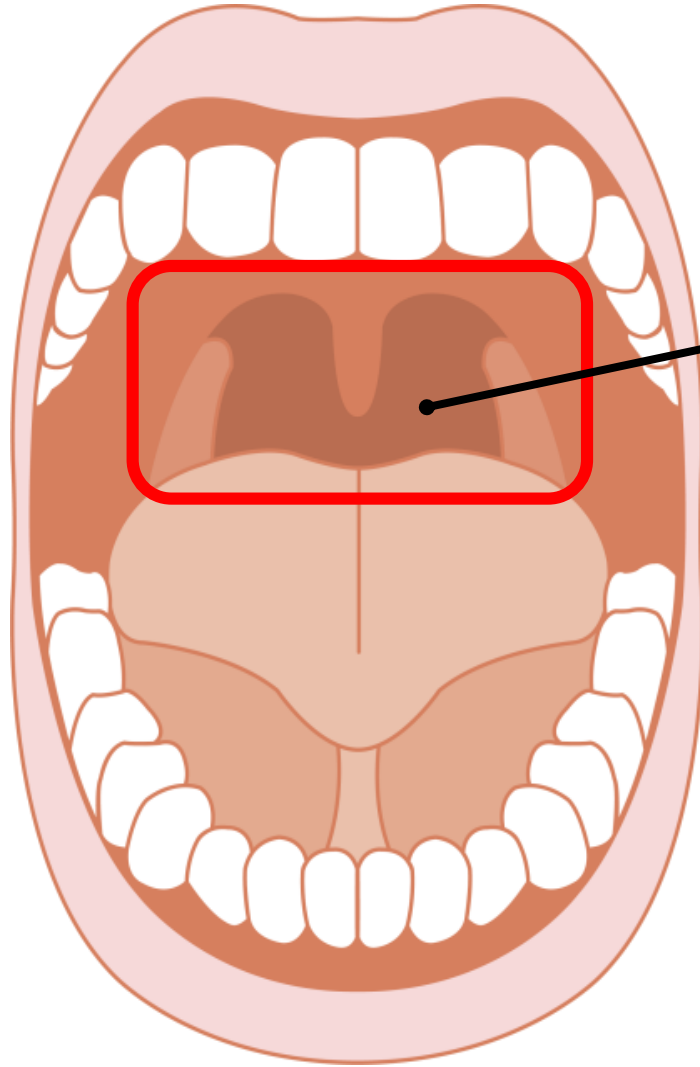
咽喉頭がんに対する経口的 ロボット支援下手術

かだい病院ロボット手術センター
耳鼻いんこう・頭頸部領域 星川 広史

頭頸部（とうけいぶ）とは



そのなかでも、中咽頭領域がいちばんよい適応



側壁：口蓋扁桃

上壁：軟口蓋

前壁：舌根部

後壁：咽頭後壁

当科での経口的ロボット支援下手術の経緯

- 2019.9.24 第1例目のTORSを実施
- 保険収載されるまでの間に9例実施
- 保険で請求できるようになった2022.4～11月の間に6例実施
- ここまでの15例は da Vinci surgical system Si
- 2022.11より da Vinci surgical system Xi, X が導入され、
- - それ以降の15例はXi で

da Vinci surgical system Si (15例)の症例内訳

中咽頭がん

術前評価	T1	T2	T3
前壁(n=4)	1	3	
側壁(n=7)	1	5	1
上壁(n=3)	1	2	
後壁(n=1)	1		

側壁が17/30 (57%),
T2症例が21/30 (70%)

da Vinci surgical system Xi (15例)の症例内訳

中咽頭がん

術前評価	T1	T2	T3
前壁(n=1)		1	
側壁 (n=10)	1	8	1
上壁(n=2)		2	
後壁(n=0)			
下咽頭 (n=2)	2		



助手がカメラやアームの微調整、
止血や吸引操作などサポートを

まとめ

- 従来の内視鏡下経口腔手術と比べ、
 - 手術時間平均53分（中央値48分）と同等
 - 出血量平均10ml（中央値3ml）と有意に少ない
 - 術後の嚥下機能は良い傾向にあり、繊細な操作
- によるものと思われる

検討を要する点

- ・ 深部断端が陽性で術後の放射線治療を要した症例が 3例（10%） → 術前の診断能の向上
- ・ 歯列間距離が30mm未満は操作が困難
- ・ 術後に気管切開を要した症例 1例（3.3%）
- ・ 操作途中でロボットから切り替えた症例 2例（6.7%）